

オンライン研究会における発表および視聴方法について

分子科学研究所・錯体化学会主催 オンライン研究会「錯体化学に基づく分子の構造変換設計と機能制御」では、口頭発表は Zoom でライブ配信、並びに YouTube Live でオンデマンド配信、ポスター発表は Remo でライブ配信いたします（図1-3）。以下に発表および視聴方法についてお知らせいたします。

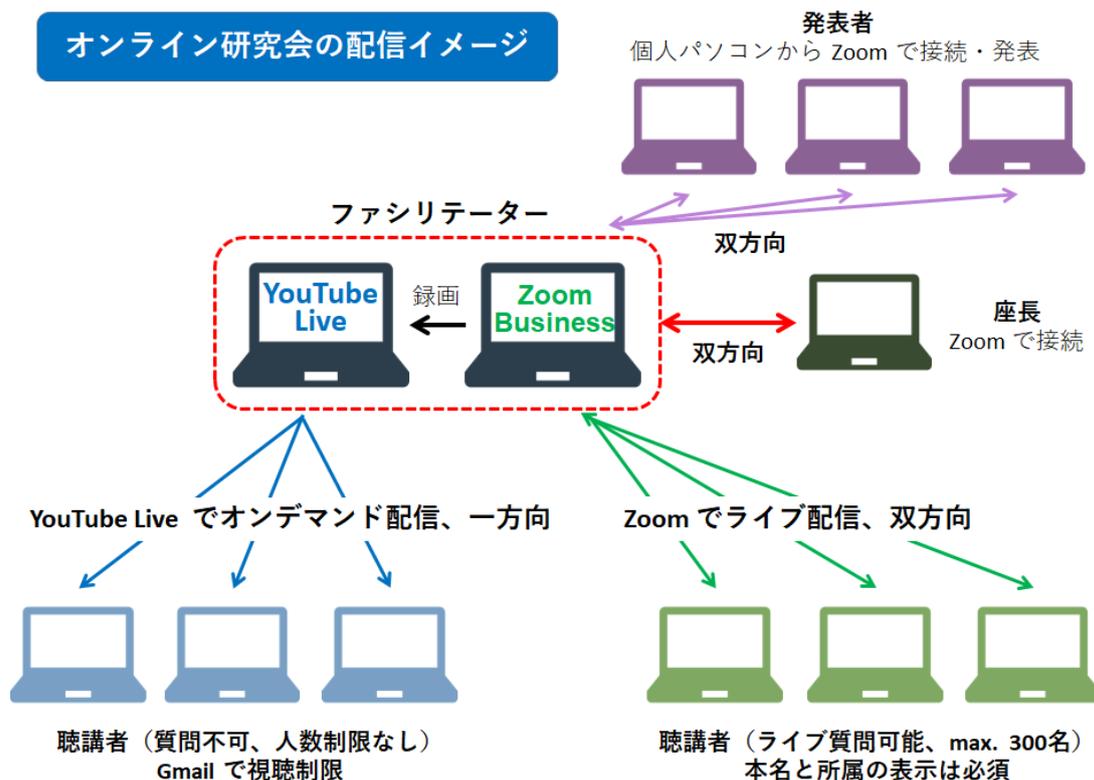


図1 オンライン研究会の配信イメージ

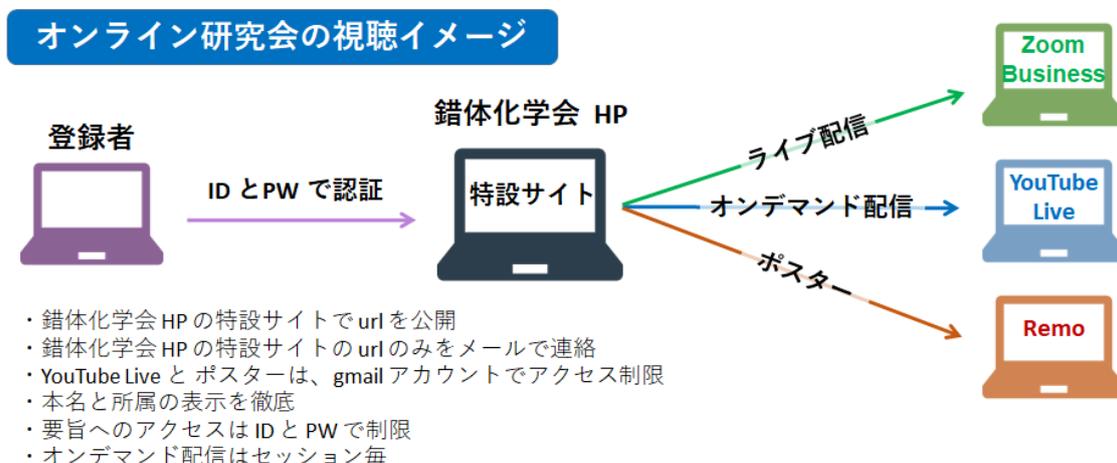


図2 視聴のイメージ

口頭発表について（発表者）

1. Zoom でライブ配信しますので、発表セッション開始前の休み時間に接続して、マイクと映像の確認をしてください。良好な通信環境の確保をお願いいたします。
2. Zoom は Windows、macOS、Linux で使用可能です。OS やデバイス等のシステム要件は、以下のサイトでご確認下さい。
<https://support.zoom.us/hc/ja/articles/201362023-PC-Mac-Linux%E3%81%AE%E3%82%B7%E3%82%B9%E3%83%86%E3%83%A0%E8%A6%81%E4%BB%B6>
3. 研究会前日にも接続テストを行います。テストの時間は、後日お知らせいたします。
4. Zoom の url は 7月8日（水）にお知らせいたします。
5. 発表は、PPT のスライドショー等を共有機能を使って行います。講演開始前に座長がタイトル等を紹介する際は、カメラで発表者の映像を配信し、講演開始後は講演スライドのみが配信される形になります。
6. 講演は自動で録画され、YouTube Live にて7月12日の23:59まで配信されます。
7. Zoom 視聴者には、氏名と所属の表示を徹底し、登録者以外の視聴を制限するとともに、迷惑行為に関しては、強制退出などで対応いたします。
8. YouTube Live でのオンデマンド配信動画の視聴に関しては、登録者のみに限定して対応します。

口頭発表について（視聴者）

Zoom でのライブ配信視聴の場合

1. 参加者は必ず本名と所属を表示してください（例：錯体太郎（分子研））。不適切な表示の場合は、参加が承認されません。
2. 視聴者は、講演中はマイクとビデオを off にして、講演後に質問する場合はマイクとビデオを on にして下さい。ビデオ画面をもとに、座長が質問者を指名します。
3. 講演中に不要なチャット機能は使用しないで下さい。
4. 不適切な発言や妨害とみなされる行為があった場合は、待機室に送ります。さらに同様の行為が繰り返された場合は「退場」の措置を取ります。一度退場の処分を受けると、同じ url の会議には参加できなくなります。
5. 著作権及び情報保護のため、録画、撮影等をご遠慮下さい。

YouTube Live でのオンデマンド配信視聴の場合

1. セッション毎に配信し、基本的にはセッション終了後 30 分程度で配信し、7月12日の23:59まで配信されます。
2. 非公開設定で配信され、Gmail 登録者のみ視聴できます。
3. 著作権及び情報保護のため、動画のダウンロード、録画、撮影等をご遠慮下さい。

ポスター発表について（発表者、視聴者共通）

1. Remo (<https://remo.co/>) を用いたポスター発表を行います。Remo を利用するにあたり OS システム並びにブラウザを必ずご確認ください。以下のシステム及びブラウザがサポートされています。

Operating System (OS)	OS Version	Browser	Browser Version
Mac	10.13+	Chrome	77+
		Firefox	76+
	10.14.4	Safari	12.1+ (no screen-sharing) 13+ (full compatibility)
		Chrome	77+
		Firefox	76+
Windows	10	Chrome	77+
		Firefox	76+

2. 事前にテストサイト (<https://remo.co/mic-cam-test/>) にて、マイクと映像の確認をしてください。またその際システムチェックがされますので、8 mbps 以上の通信速度が確保されているか必ずご確認ください。
3. 研究会前日にも接続テストを行います。テストの時間は、後日お知らせいたします。
4. Remo の url は 7月8日（水）にお知らせいたします。
5. Remo にログインされたら必ず氏名と所属等を登録してください。
6. Remo の使用方法は Zoom 等に類似しています。詳しくは Remo の HP をご参照ください。
7. 発表は各フロアにある 15 卓の机で一名の発表者が同席する最大 5 名（発表者と合わせて 6 名）の聴衆と PPT のスライドショー等をファイル共有して行います。発表の間、テーブル内でファイル、音声、チャット（ファイル送信も可能）、ホワイトボードの共有が可能です。
8. ポスターの形式は自由とします（例：A4 形式、A0 形式、16:9 サイズの一枚形式等）
9. ポスター会場には企業ブース（テスト）も設ける予定です。積極的にご活用ください。
10. 著作権及び情報保護のため、録画、撮影等はご遠慮下さい。



図3 Remo 上でのポスター発表イメージ